

加古川流域の小学校の皆さんを案内しました

～人々の生活と自然を守る加古川大堰～

—姫路河川国道事務所—

趣 旨

加古川大堰では、平常時は水道水、工業用水、農業用水として使用される水を確保しつつ下流へ必要な水を放流するための操作、および洪水時には洪水を安全に流下させるための操作を行っています。この役割や機能を学ぶために、10月度は5つの小学校の児童が加古川大堰を訪れました。

今年度は、5月から10月までに18の小学校からの社会見学を受入れ、約1,800名の方々を案内しました。

開催日	小学校名	参加児童数
10月4日(金)	加古川市立別府西小学校 4年生	118名
10月17日(木)	播磨町立播磨南小学校 4年生	82名
10月24日(木)	小野市立大部小学校 3年生	57名
10月25日(金)	播磨町立播磨小学校 4年生	70名
10月26日(土)	播磨町立蓮池小学校 4年生	16名

位置図



加古川大堰の説明



クイズ形式で学習



魚道ゲート見学



大堰全体を一望



現場見学



浸水被害のシミュレーション

- ◆ 24日と25日はあいにくの雨模様でしたが、傘をさして外の見学をしました。雨で水の量もいつもより多くて迫力がありました。
- ◆ 間近でみるゲートの大きさとその1つが約400トンという重さに驚いていました。
- ◆ 模型は高低差があるので、平面の紙で見ると浸水の状況等がとてもわかりやすいと児童はもちろん先生方にも好評でした。

見学に訪れた小学校から届いた感謝状や感想文は、管理棟内入口に掲示しています。



ありがとう!



オオセキくん

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局
姫路河川国道事務所 河川管理第二課 (加古川分室)
〒675-1205 加古川市八幡町中西条875-1 TEL 079-438-0207

